

平成31年 4.26 FRI > 6.16 SUN

開館時間 9時～17時（入館は閉館30分前まで）

※4月26日は、10時30分から開館します。

休館日 月曜日（ただし、4月29日、5月6日は開館し、4月30日、5月7日は休館）

入館料 一般 800(640)円 高校生以下無料

※()内は前売、20名以上の
団体料金
受付で生徒手帳、学生証を
ご提示ください。

※前売券は、チケットぴあ(Pコード:769-660)、セブンチケット(セブンコード:073-569)、ローソンチケット(Lコード:61725)、山陽新聞
社サービスセンター、笠岡市立竹喬美術館、革錦大塚美術館、岡山県内の主要プレイヤー、井原市内の公共施設でお求めください。

主催=井原市立田中美術館 共催=山陽新聞社

後援=中国新聞備後本社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、RSK山陽放送、KSB瀬戸内海放送、
RNC西日本放送、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送、onビジョン、FM岡山、FMくらしき、エフエムふくやま、岡山県郷土
文化団、井原市文化協会、井原放送、井原鉄道

岩間 弘 展

Iwama Hiroshi

翼のあるものたち

弘

展

このたび、第29回平櫛田中賞受賞記念 岩間弘展一翼のあるものたちーを開催します。

岩間弘(1956年生)は富山県出身で、金沢美術工芸大学で彫刻を学びました。卒業後は、新制作協会展を中心に作品を発表しつつ、野外彫刻シンポジウムにも積極的に参加しています。

岩間の彫刻は木、石、ブロンズ、鉄と4種の素材を用い、ときには1種の素材のみで、ときには組み合わせつつ、常に新しい「形」を追求し続けています。その卓越した空間意識によって作られた作品の数々は、私たちに確かな創造の営みを伝えてくれるものです。

美術評論家の酒井忠康氏は、岩間の彫刻を「ダイナミックで実験的な作品を制作し、構築的で緊張感のあるフォルムをもつてするのが特長です。一見すると、じつに不愛想な作品ですが、作者自身の内省的世界のなかに育まれた宇宙観のようなものを感知すると、その瞬間に作品の表情はがらりと変わります。ある種の詩的世界へと変容するからなのでしょうね。相応しい形容かどうかはともかく、彫刻の仕組みが、見る人を宇宙へと誘うことになるからです」と賞賛の言葉で評しています。

本展覧会では、これまで制作した作品から木をメインとした彫刻を中心に、魅力的な小品も加えた岩間弘の芸術を紹介いたします。作者がその創造世界を『人は飛べないからこそ気持ちが高まる。高揚した精神が創作意欲につながる』と語る、「飛翔」をキーワードとしてお楽しみいただければ幸いです。

第29回平櫛田中賞受賞記念

岩間弘展 —翼のあるものたち—

③

②



① スパイラルガーデン(東京都南区南青山)での展示風景 2014年

② 漂着の実 2010年 檜・桜 第74回新制作展

③ 小さな大飛行 2009年 ブロンズ

④ 果実 2013年 大理石・ブロンズ

⑤ 種 2015年 ケンボナシ・ブロンズ

⑥ 黄金の雨 2014年 大理石・ブロンズ 個人蔵

⑦ 雨 1997年 大理石 個人蔵

⑧ 羽のある者 (羽のある者) 2015年 桧・栗 第79回新制作展

⑨ 内在する翼 (内在する翼) 2014年 木・ブロンズ

⑩ 波と月 (波と月) 2003年 大理石・ブロンズ

※所蔵先表記のないものは全て作家蔵

EVENTS 関連イベント

岩間弘アーティストトーク

日時 4月26日(金)

10時45分～12時

会場 特別展会場

(申込不要、要入館券)

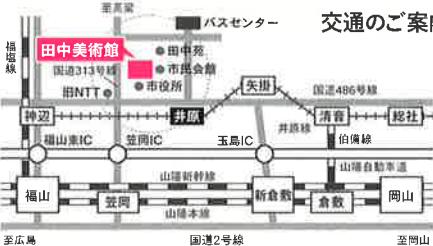
学芸員によるギャラリートーク

日時 5月19日(日)、6月2日(日)

13時30分～14時15分

会場 特別展会場

(申込不要、要入館券)



交通のご案内

- 井原線井原駅より徒歩15分
- 岡山からJR伯備線(清音乗り換え)～井原線で井原駅下車 所要時間約60分
- 福山からJR福塩線(神辺乗り換え)～井原線で井原駅下車 所要時間約35～50分
- 新幹線ご利用の場合は、JR岡山駅または福山駅で下車となります。
- JR笠岡駅前より井笠バスカンパニー井原行 駅前通り下車 徒歩5分
- 山陽自動車道 笠岡インターチェンジより20分
- ※井原線時刻表は、井原線ホームページ、駅前探検俱楽部などで検索できます。

井原市立 田中美術館

〒715-0019 岡山県井原市井原町315 TEL 0866-62-8787 FAX 0866-62-9567
ホームページ http://www.city.ibara.okayama.jp/denchu_museum